

未来の芸術家支援 のれん百人衆

京都芸大は、未来の芸術家たちを

手塩にかけて、手厚く

育てています。

どうか、あなたの手をお貸してください。

<https://www.kcua.ac.jp/contribution/noren100/>

京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —

ご支援の一例

学生の活動支援

2018年度からクラブ活動など自主的な活動を行う学生に、活動支援金として交付する取組を新たに始めました。

京都芸大ミュージカルグループ

京都芸大ミュージカルグループ(通称:GMG)は1980年に創設された京都芸大の中で最も人数が多いクラブです。第1回、第2回公演では世界的指揮者である佐渡裕氏の指揮により上演が行われたという歴史も持っています。



学生たちの声

厚いご支援を頂き、のれん百人衆の皆さまには部員一同感謝の思いでいっぱいです。公演をより素晴らしいものにするために、頂いた支援金で、衣装の素材や舞台セットの材料等を購入させて頂きました。是非私たちの公演を観にいらっしゃってください。この度は本当にありがとうございました。

画集「MATCH」

日本画、油画、版画やデザインなど、様々な専攻から「紙とペンがあれば、ずっと遊んでいられる」10人が集い、商業デザインという角度からの制作活動を行っています。



学生たちの声

今回ご支援を頂いたおかげで、MATCHの画集本をフルカラー印刷で制作することができました。美しい発色でイラストの魅力を存分に伝えることができ、とても内容の充実した画集となりました。大学生活の最後に心残りなく本活動を締めくくることが出来たことを、心より感謝しております。

学生たちの声

私たち学生が花街の世界と融合できるのは、常磐津節の芸を持ってこそです。この芸を活かし、楽曲への理解を深め、花街に伝わる舞を美しく引き立てたいと思っています。講師の方をお呼びしての研修等、贅沢な機会に恵まれて光栄です。これからも伝統芸能が現代に生き続けるように活動が続けていこうと思います。

常磐津部

常磐津部は、常磐津節(浄瑠璃と三味線)の習得と上演を通じて、日本の伝統文化(音楽、舞踊、文学、美術、衣装など)に理解と親しみを深めています。



その他のご支援

作品展の開催支援

年に一度、美術学部1回生から大学院修士課程2年生までの全学生が出展する作品展の開催を支援しました。



大学院オペラ公演の開催支援

定期演奏会の一つで、毎年人気を博している大学院生を中心とした、オペラ公演の開催を支援しました。



卒業演奏会の開催支援

音楽学部各専攻から、成績優秀者として選ばれた卒業予定者による、学生最後の演奏会の開催を支援しました。



楽譜の購入

「新シューベルト全集 歌曲集」の原典版(Ⅳ～Ⅶ)を購入しました。



赤松玉女

京都市立芸術大学 学長

日頃から、京都市立芸術大学に深いご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。本学は、1880(明治13)年に創設された京都府画学校を起源とする長い歴史を持ち、芸術界・産業界に優れた人材を輩出し、わが国のみならず世界の芸術文化に貢献してまいりました。公立大学として建学以来の少人数教育を貫くことを理解し、支え続けてくださっている京都市と京都市民に還元できるよう、大学をあげて教育・研究に取り組んでいるところです。

本学では、2016年度に、鷺田清一前学長の発案で「のれん百人衆」という支援制度を設け、広く皆さまに「未来の芸術家たち」へのご支援をお願いしております。芸術家や音楽家を目指す学生たちは、授業料のほかに楽器や画材の購入、さらには演奏会や展覧会

の開催に経費を要します。真剣に取り組めば取り組むほどその経費は増えていきます。彼らは、制作や練習の合間をぬって、アルバイトなどで得たわずかなお金をそれに充て、みずからの課題に必死で取り組んでいます。本学も出来る限り支え続けておりますが、それでも十分に足りるものではありません。

皆さまにお願いするこの支援制度は、漠然とした大学への寄付をお願いするのではなく、美術・音楽の各専攻を支えてやろうという、ご支援いただく皆さまの具体的な思いも反映させながら、学生たちへの援助をお願いするものです。オペラや演奏会・展覧会の経費、楽器や道具の修繕、楽譜や材料の購入、意欲的な学生たちの課外活動の応援等、「のれん百人衆」の支援のおかげで少しずつ着実に、整備、充実させることができています。年度ごとに報告会を開き、学生たちと支援者の皆さまとの交流もさせて頂いております。

将来の芸術文化の継承と発展を担う若い彼らに対し、我々教職員は責任を持って丁寧な指導を続けています。皆さまに是非、その確かな後ろ盾になって頂きたく、ご支援をお願いする次第です。どうかご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

私ものれん百人衆のひとりです。



鷺田清一

哲学者・前学長
のれん百人衆創設者

「京都の人は学生さんに甘い」と言われます。若い人たちに、思う存分したいことをさせてやろうという思いがあるからだと思います。その背景には、京都が京都である理由、つまり文化・芸術を将来にわたって担う人こそがこのまちのもっとも大事な財産だという思いがあるはずです。人材を大事にする。これをお上に委せず、自分たちの手で育てる。それに京都市民は心を砕いてきました。

新しい表現の形を求めてもがく若者たち、そしていずれ京都の文化の底力となる未来の芸術家たちの、個々の地道な支援にお力添えいただけませんか？

▶ ご支援金額

1口 30万円×5年

※1口当りの金額・年数についてはご相談ください。

▶ 申込手続

所定の申込書に必要事項を記入のうえご提出頂き、下記の口座にお振り込みください。

口座名義:京都市立芸術大学
名義カナ:キョウトシリツゲイジュツダイガク
金融機関:三菱UFJ銀行(金融コード0005)
支店:京都支店(支店コード431)
種別:普通預金
口座番号:3271370

※振込手数料は支援者様でご負担頂きますようお願い申し上げます。

▶ 税制上の優遇について

法人や個人の皆さまによる公立大学法人京都市立芸術大学へのご支援につきましては、寄付金として取り扱い、税制上の優遇措置を受けることができます。

優遇措置を受ける場合は、本学が発行する「寄付金受領証明書」を添えて所轄税務署に確定申告をしてください。

(1) 法人の場合

寄付金の金額を損金算入することができます。

(2) 個人の場合

ア 所得税について

総所得金額等の40%を上限とする2,000円を超える寄付金額について、その超えた金額が当該年の所得額から控除されます。

所得控除額=寄付金額-2,000円

イ 住民税について

京都市にお住まいの方は、総所得金額等の30%を上限とする2,000円を超える寄付金額について、府民税は税率2%、市民税は税率8%を乗じた額が寄付をした翌年の個人住民税額から控除されます。

控除額=(寄付金額-2,000円)×(2%【府民税】+8%【市民税】)

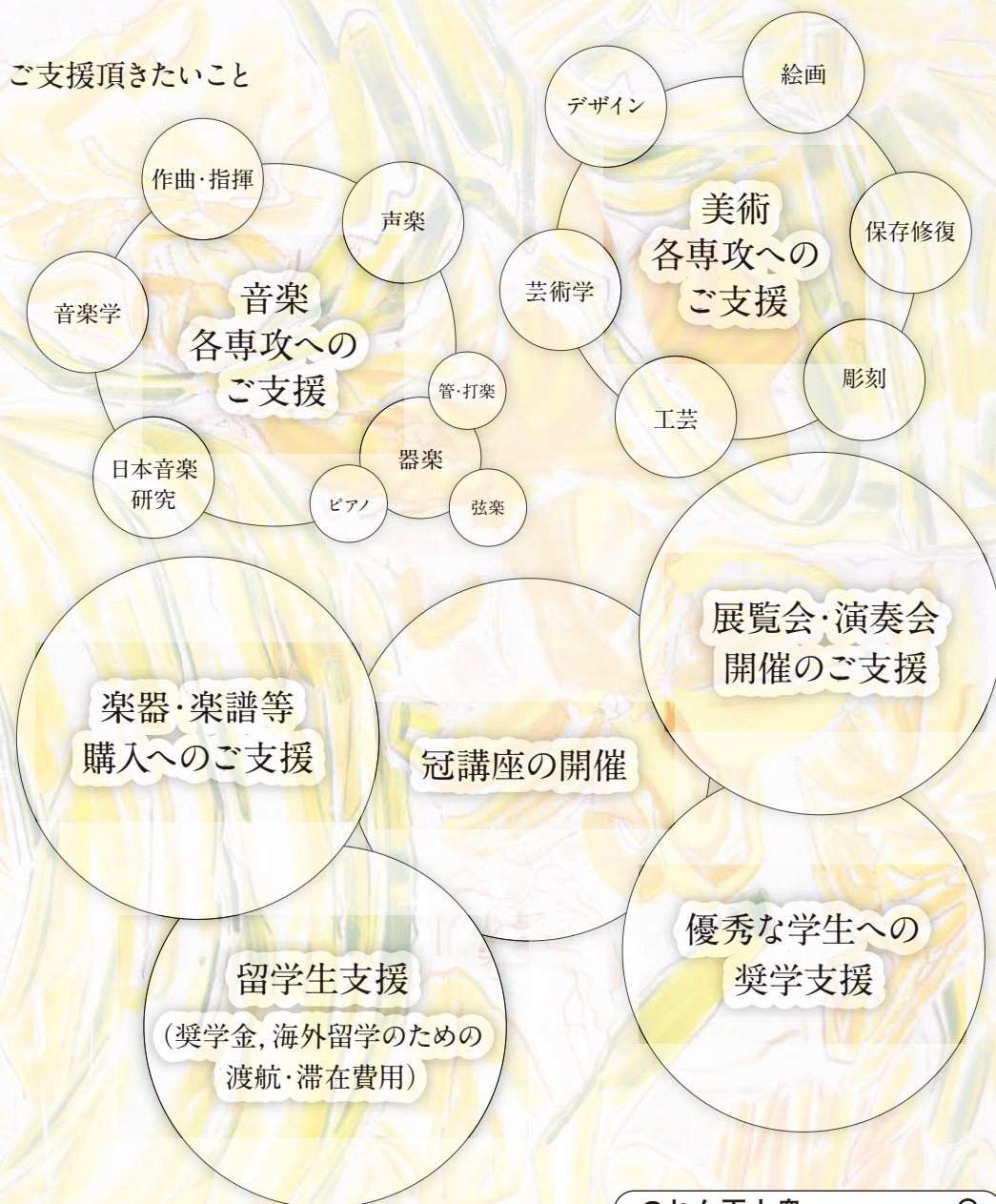
京都市以外にお住まいの方は、それぞれの市区町村にお問い合わせください。

▶ お問い合わせ

本学へのご支援に関することは、下記までお問い合わせください。

公立大学法人京都市立芸術大学 事務局 総務広報課
Tel 075-334-2200 Fax 075-332-0709
〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

▶ ご支援頂きたいこと



のれん百人衆



「未来の芸術家支援 のれん百人衆」ウェブサイト
<https://www.kcuu.ac.jp/contribution/noren100/>
では、創設者である鷲田清一（哲学者・前学長）のメッセージやこれまでの支援事例、支援者の紹介などを掲載しております。是非ご覧ください。

